

2016年度活動報告

お取引先とともに

公正な取引の徹底を前提に、サプライヤー、販売先双方の皆さまと対話・協力しています。



公正な取引関係の構築

基本的な考え方

マルハニチログループは、法令を遵守することはいうまでもなく、お取引先との公正かつ透明な関係を継続していきます。

役職員一人ひとりが守るべき「グループ行動指針」のなかで、「公正かつ透明な取引」「関係先との健全な関係維持」「反社会的勢力への毅然とした対応」を明記しています。マルハニチログループでは、この行動指針の浸透を図り、日々の仕事のなかでの実践を促すために、全事業所に「理念ポスター」を掲示するとともに、「理念カード」および「理念ブック」を作成して全役職員に配付しています。

また、国内グループ会社の事業所において、マルハニチロの執行役員以上の経営陣が講師を務める「グループ理念研修」を実施しています。

これからも、お取引先との公正な取引関係の構築に継続的に取り組んでいきます。

下請法の遵守

下請法の周知徹底に向けて、下請取引を担当する従業員を中心に、下請法に関する教育・研修を定期的に行っています。

また、下請取引に関するマニュアル、発注書などのフォーマットを整備することで下請法の啓発を図るとともに、社内各部署の発注書などに不備がないか、担当部署が直接点検することで、違反行為の未然防止に取り組んでいます。

今後も、引き続き下請法の理解と浸透に努めるとともに、その遵守を徹底していきます。

販売先との協働

マルハニチロでは毎年、北海道、東北、関東、中部、関西、中国、四国および九州の各地区において、各地の水産物卸売市場に入場している卸売業者を主要メンバーとする「マルハニチロ魚栄会」という水産物流通の円滑化と、安全・安心な水産物を安定供給することを目的とした会を構築しており、2017年3月現在の会員数は146社にのびります。

マルハニチロは、会員の皆さまと連携して、新鮮で安全な魚をより多くのお客さまにお届けするとともに、健康な食生活のご提案や魚食文化普及のための食育活動、ならびに正確な商品情報の提供などに努めていきます。



平成29年度 マルハニチロ関東魚栄会 定例総会

サプライヤーとの協力

商品の共同開発

「フルティシエ ミケ日みかん」

マルハニチロは、2016年からミケ日みかんで有名なミケ日町の農業協同組合様と、商品の共同開発に取り組んでいます。

「収穫された新物のミケ日みかんの大振りで肉厚の果肉を、おいしさそのまま旬の時期にお客さまにカップデザートとして食べていただきたい」という思いから、ミケ日町の農業協同組合様に呼応いただき、商品の共同開発に2016年より取り組んでいます。



「フルティシエ 2017 静岡県産 ミケ日みかん」

マーチャント・フードサービス社の 新規サプライヤー賞を受賞 (トランスオーシャンプロダクツ)

2016年10月24日(月)、アメリカ大手食品卸会社のマーチャント・フードサービス社が2016年のサプライヤー賞を発表し、トランスオーシャンプロダクツが新規サプライヤー賞を受賞しました。2015年5月より、トランスオーシャンプロダクツは、マーチャント・フードサービス社と新規取引を開始しました。今回の受賞は、エビの取り扱いによって売上増加に大きく貢献したことを評価されました。



記念の楯

活動事例

持続可能なサプライチェーンの構築に向けて企業行動規範を更新 (キングフィッシャーホールディングス)

タイの水産子会社であるキングフィッシャーホールディングスは、企業が持続的に成長を続けるためには、環境や生態系への配慮とともに、人権保護と適正な労働慣行を実践することが不可欠であるという考えのもと、持続可能なサプライチェーンの構築に取り組んでいます。

2016年10月、この取り組みの一環として、企業行動規範を更新し、新たにサプライヤー行動規範に関して文章を追加しました。このサプライヤー行動規範をサプライヤーの皆さまにもご理解およびご賛同いただき、サプライチェーン全般にわたって遵守することを求めています。

サプライヤー行動規範の遵守・運用を通じて長期的かつ持続可能な供給関係の構築をめざしています。